

新年のご挨拶



NEW YEAR'S GREETINGS



新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

健保組合を取り巻く状況は、人口構造の変化や今般のコロナ禍により依然として厳しい状況が続いております。医療費等の保険給付費は、一昨年のコロナ禍による受診控えの戻りから昨年も高い状況が続いており、また、「団塊の世代」が75歳に到達することによる後期高齢者の増加に加え、それを支える現役世代の減少が進むことから、高齢者医療制度への拠出金負担が増えることが確実であり、健保組合の更なる財政悪化が懸念されております。

このような状況ですが、当健康保険組合の加入事業所数は186社、被保険者数11,900人、ご家族を含めると加入者が約17,200人となっており、昨年よりも約600人増加しております。

今後とも、医療費の適正化と皆さまの健康づくりのために、データヘルスや事業所とのコラボヘルスを推進し、より実効性のある保健事業に取り組んでまいります。

皆さまにおかれましては、年に1回は健康診断を必ず受診していただき、ご自身の体の状態をきちんと確

認し、異常が見つかったら放置せず、治療の必要な方は早めに医療機関を受診いただくなど、健康の保持・増進に心がけていただきたくお願い申し上げます。

共済会では、昨年は行動制限の緩和やゴルフやキャンプなど屋外レジャーのブームにより、利用はコロナ前の水準に戻りつつあります。今後も各種利用助成や家庭常備薬等の斡旋助成の拡充、子育て支援など、引き続き皆さまのご要望を取り入れながら事業を実施してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年も皆さま方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



北海道コンピュータ関連
産業健康保険組合

中村 真規

